

平成 24 年度
茨木市産業振興アクションプラン推進事業
実施計画書

事業内容について

① 民間活動促進事業

1) 中小製造業の振興

【取組内容】

○今年度の取組みとしては、

1) **企業訪問**（施策情報等を持参し、事業の様子や支援ニーズ等を聴き取り）

2) **訪問時に生じた相談や依頼への対応**

（土地情報の入手、外注先の紹介、技術開発など）

を軸に取組みます。（交流サロンについては後述）

○訪問時に生じた相談や依頼は、既存のネットワーク等を活用しながら、可能な限り企業に返信します。

* なお、昨年度は市内企業の（株）JMPにおける「次世代蓄電池の高強度筐体の成形技術の確立」の開発計画をサポートし、大阪府ものづくりイノベーション補助金に採択されました。

2) 地元産農産物の活用促進

【取組内容】（「茨木おいも月間」創設）

○茨木おいもプロジェクトと連携し、主に1月を「茨木おいも月間」とし、食品加工、洋菓子、和菓子店などに参画を呼びかけ、多様な商品開発を行うとともに、市民に広くPRしていきます。

- 名称：茨木おいも月間（仮）
- 期間：2013年1月10日～2月10日
- 対象：洋菓子店、和菓子店、天ぷら店、カフェなど
- PR方法：
 - ・おいもプロジェクトホームページの活用
 - ・ニュースレターの活用
 - ・ポスターの制作・掲示
 - ・ケーブルTV、フリーペーパーへの掲載など

注1) 月間内に「茨木スイーツフェア」を開催します。（後述）

注2) おいもプロジェクトの収穫を11月初旬に予定しています。その後、洗浄、乾燥、熟成し、事業者へ提供する時間を見て、1月10日からの実施としています。

3) 地域産業資源の魅力発信

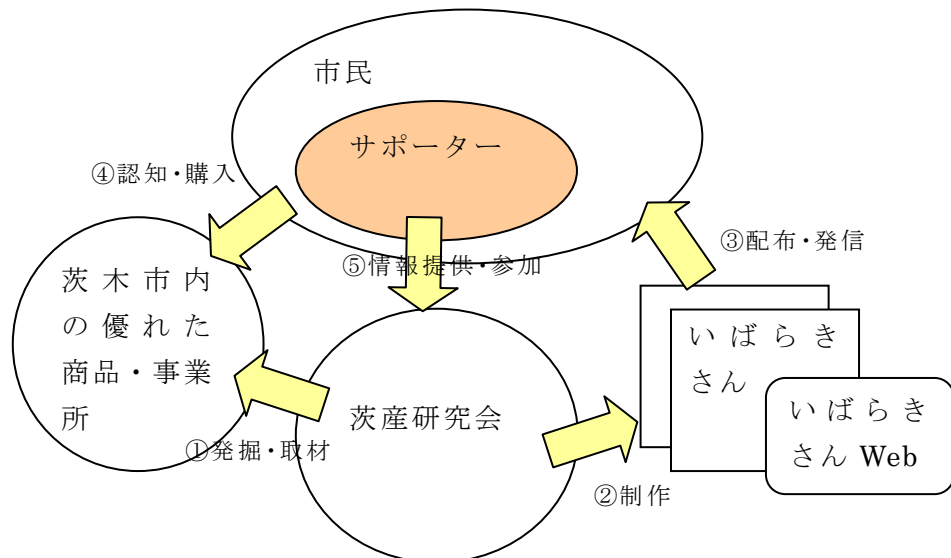
【取組内容】

○茨木産商品・事業所を発掘・創出・発信する茨産研究会などの活動をサポートします。

※フリーペーパー「いばらきさん」は創刊号を9月に発行予定です。3月頃に第2号を発行し、今後も年2回程度のペースで発行を続けていく予定です。発行費用については、スポンサー広告やサポーターの会費などでまかなう計画です。

冊子で掲載しきれない情報も含め、ウェブでの情報発信も行います。

茨産研究会では、市民にサポーターを募ることで、茨木市の産業資源を発掘し、ファンとして応援、PRしてもらえる人を増やしていきます。



○平成25年度以降の情報発信のスキームを検討します。

例えば、あい・きゃっちなどのホームページやフェイスブックページなどSNSの活用、地域メディア（シティライフ「地デカラ通信」など）への情報提供、展示会補助制度の検討などを行います。

4) 民間プロジェクトの立ち上げ支援

【今年度の改良点】

○民間プロジェクトの立ち上げ支援に関しては、これまでのプロジェクト創出会議に次のような工夫を加えることで、事業者等の産業活性化のアイデアをさらに引き出し、プロジェクトとして育てていきます。

①メンバーシートの作成（メンバー会員の共有を前提）

○会議参加者に、下記のフォーマットのシートを記入してもらいます。
（メンバーシートのフォーマット例）

氏名	所属
【活動内容、得意分野、関心ある分野など】	
【プレゼンテーション、提案内容】	
【知り合いたい人、手伝って欲しいこと】	



②シートに基づき、メンバーへ案件化の打診

○シートをみながら、メンバー個別に案件化の打診を行います。
（適宜、関係者ミーティングを実施）

○場合によっては、プロジェクトチームの立ち上げをサポートしていきます



③当日会議の運営

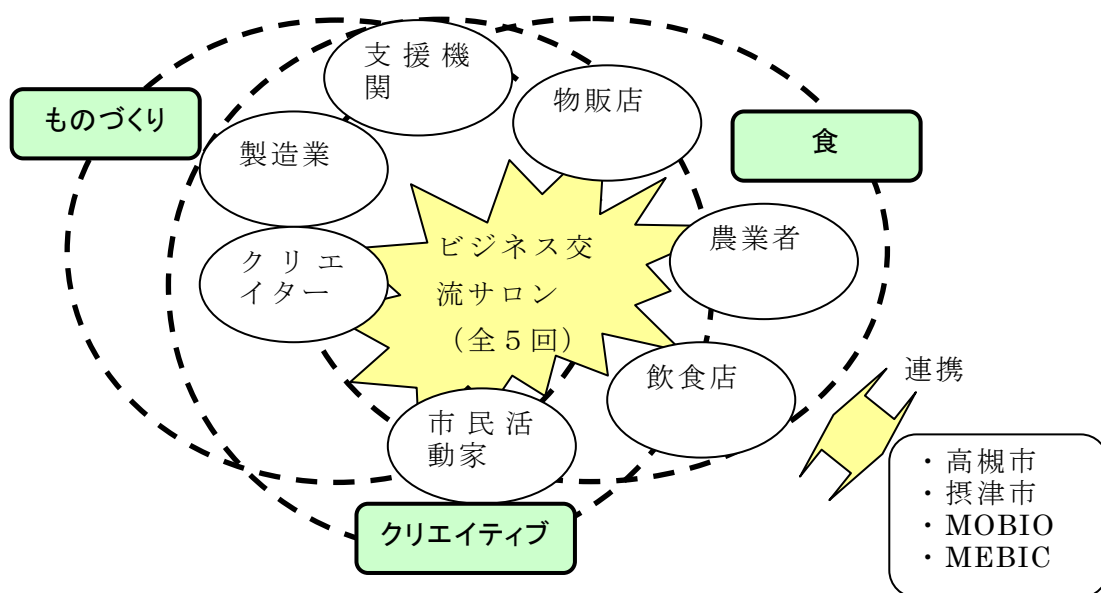
○「アイデア・提案」、「知り合いたい人・欲しい人材のリスト」、「イベントカレンダー」を作成し、配布し、効率的な会議の運営を図ります。

○もちろん案件化が見込まれるアイデアに対しては、「産業活性化プロジェクト促進事業補助制度」や応募のためのアドバイザー相談について、積極的に案内します。

②ビジネス交流会事業

【取組内容】

- 連携や取引につなげるため、企業訪問から得られた開発思考やプロジェクト会議での「アイデア・提案」のうち、熟度の高い案件をサロンで発表してもらいます。
- その際に、発表するテーマ（案件）に関係する人を市内外に広く呼びかけ、参画してもらえよう調整します。
- 周辺の高槻市や摂津市等と協力したり、関連するテーマでのセミナー等が開催されている場合はMOBIOやMEBIC等に企業を連れて行くことも行います。



●ゲストスピーカー・テーマ候補 →これらの中から4回開催

【ものづくり】

- 槻の会「ものづくり共同受注の試み」
- JMP・山下和之工場長「金型・成形技術の最前線」
- (有)ミスギ・杉本社長「まぜまぜマン開発秘話」
- リード・エグジビション・ジャパン「展示会出展のコツ」

【クリエイティブ】

- 橋本健二建築設計事務所「60年代デザインを現代のデザインへ」
- GLAN FABRIQUE inc.河上友信代表「茨木芸術中心から」

【食】

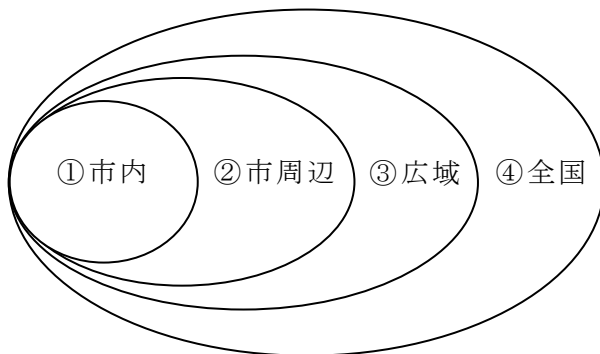
- 箕面商工会議所「和洋スイーツフェアの取り組み」
- 八尾バル実行委員会「八尾特産農産物を飲食店に」
- 多気町・岸川さん「高校生レストランと多気町の食の取り組み」

③ブランド推進事業

【取組内容】

- 今年度1月に、さつまいもをテーマに「コンテスト」と「販売イベント」を同時開催します。各10店舗の参加を想定しています。
- コンテストは、市民を対象として、10品の試食・投票を行います。
(有料：1000円を想定)。
- また、審査員やコメンテータも招聘します。
- 主催は実行委員会形式とし、継続できる仕組の構築を検討します。

<スイーツフェア後のブランド推進事業の展開>



①市内

- ・開発や商品化した商品のネーミングを市民から公募する取組みを行う。
- ・地元製品の売り場を作る。

①市内+②市周辺

- ・ケーブルTVやフリーペーパーへの掲載。

③広域

- ・関西をフィールドとするライター（フードライター）に取材を依頼する。
→次年度以降

④全国

- ・「全国菓子大博覧会」（2013年・広島）や「インターフード・ジャパン」などへの出展補助 →次年度以降

④アクションプラン推進管理事業

【取組内容】

- 市民や事業者、学識者等で構成する「産業振興アクションプラン推進委員会」を年3回開催します。
- 各委員会の開催にあたっては、その時点での進捗状況のとりまとめ、成果指標の設定等を行います。

